

2025 年度ゼミ（演習 1）要覧

担当者名	野口久美子
演習テーマ	アメリカの歴史と社会
演習の内容	アメリカ先住民からトランプ 2.0 までアメリカの歴史、社会、政治文化を理解するための基礎を学ぶ。授業は基本的に文献講読を行うが、ゲストスピーカーによる特別講義、横浜フィールドトリップ、合同ゼミによる読書会なども取り入れる。
テキスト・参考書	三牧聖子『Z 世代のアメリカ』（NHK 出版新書、2023 年）
成績評価の基準	演習への参加度（レスポンスペーパーなど）50%、期末レポート 50%
校外実習	（ <input checked="" type="checkbox"/> 実施する / <input type="checkbox"/> 実施しない）
校外実習を実施する場合、実習地・時期、個人負担額	北海道平取町、白老町、札幌市で、9月初旬に 1 週間の校外実習を実施する。個人負担額は 10 万円程度。
選考方法	書類選考：申込書に演習 1 で何を学びたいか、それは何故か（例えば、過去の経験、問題意識、読んだ本、将来像など）を自分のことばで自由に書いてください。書式は問いません。追加の文章や資料をつけてもかまいません。
小論文 (テーマ、書式・枚数、提出期限・方法)	※要求しない場合は「なし」として下さい。 なし
メールアドレス	noguchik@k.meijigakuin.ac.jp
説明会・オフィスアワー	5 月 15 日（木）と 5 月 22 日（木）のお昼休みに 8 号館 4 階ラウンジで 12 時 45 分から 13 時 10 分まで、教員と現役ゼミ生による説明会を実施します。オフィスアワーは毎週木曜日のお昼休み。
履修済・履修中であることが望ましい授業	2025 年度秋学期の「異文化コミュニケーション」、2026 年度秋学期の「アメリカの文化と社会」を履修することが望ましい。
2026・2027 年度に在外研究等で演習を開講しない可能性	なし
認定留学期間中（演習 2・3 開講学期中）の遠隔指導*	可 / 否 / その他（個々の学生の留学や卒業スケジュールも加味して相相談の上、決定する）
備考	

\* 「遠隔指導」については、「演習 1」選考に関するガイダンス資料を確認のこと。